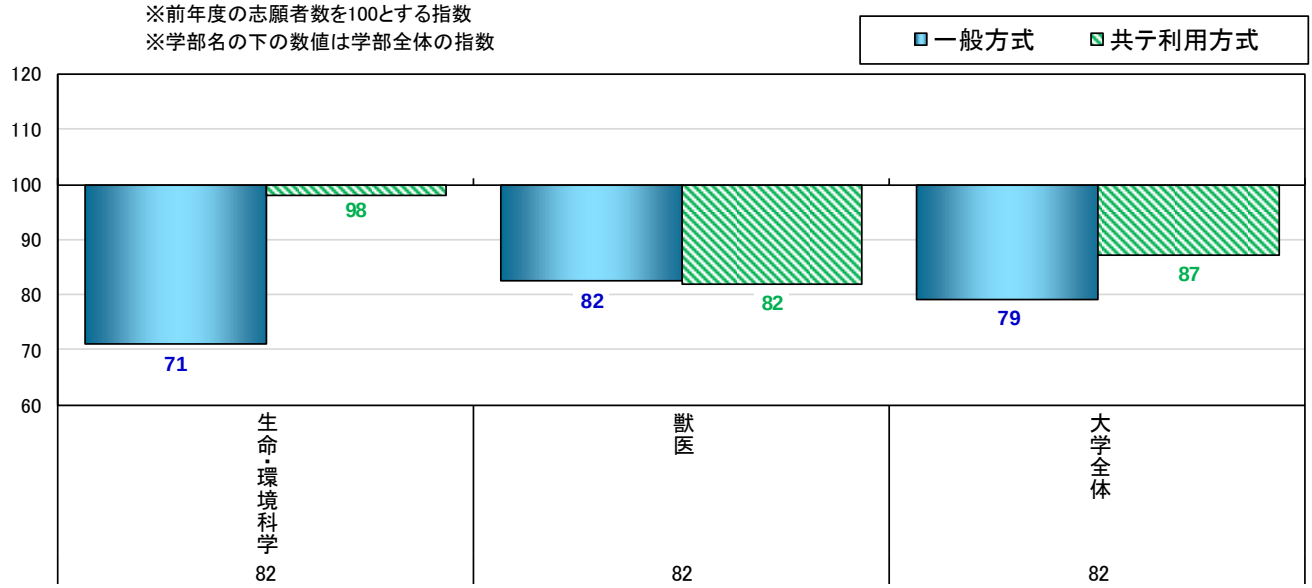
2021 年度入試状況分析【私立大】

麻布大：大学全体では３年連続減少　　一般：-564 人　共テ：-211 人

※前年度の志願者数を100とする指数
※学部名の下の数値は学部全体の指数



入試変更点	
	選抜方法：生命・環境科学、獣医…〈共テ・第 II 期〉新規実施 募集人員：生命・環境科学(臨床検査技術)…〈一般・第 I 期〉50 人→45 人 (食品生命科学)…〈一般・第 I 期〉45 人→40 人 (環境科学)…〈一般・I 期〉45 人→40 人 入試科目：生命・環境科学…〈共テ〉(数 or 理 or 外)→２　※理：物 or 化 or 生 →(数 or 理 or 外)→２　※理：物 or 化 or 生 or 地学

COMMENT　※(　　)内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、775 人(82)の大幅減少で３年連続減少し、志願者数は 2017 年度以来の３千人台。学部別では、２学部が共に大幅減少し、いずれも３年連続減少。方式別では、一般方式(79)が大幅減少で３年連続減少、共通テスト利用方式(87)は減少だが、新規の第 II 期を除くと(83)の大幅減少で３年連続減少。

〈一般方式〉

○**生命・環境科学(71)**は、大幅減少で３年連続減少。学科別では、(環境科学)(64)は 30%以上の大幅減少、(臨床検査技術)(72)は２年ぶりの大幅減少、(食品生命科学)(76)は２年連続大幅減少。方式別でも、全ての方式で大幅減少し、特に(食品生命科学)〈第 II 期〉(35)は激減。

○**獣医(82)**は、大幅減少で３年連続減少。学科別では、(動物応用科学)(64)が大幅減少、(獣医)(87)は減少で、いずれも３年連続減少。方式別では、(獣医)〈第 I 期〉(91)の減少を除く他の方式は全て大幅減少、特に(動物応用科学)〈第 II 期〉(38)は激減。

〈共通テスト利用方式〉

○**生命・環境科学(98)**は、前年度並だが既存の第 I 期(92)のみでは減少。学科別では、(食品生命科学)(114)、(臨床検査技術)(108)は前年度大幅減少の反動で増加。一方で、(環境科学)(78)は、２年連続大幅減少。既存の第 I 期のみでは、(食品生命科学)(110)は増加、(臨床検査技術)(103)はやや増加。一方で、(環境科学)(71)は２年連続大幅減少。

○**獣医(82)**は、大幅減少で３年連続減少。志願者数は 2017 年度以来４年ぶりに 1,000 人を下回った。学科別では、(動物応用科学)(70)は大幅減少、(獣医)(89)は減少でいずれも３年連続減少。既存の第 I 期のみでは、(動物応用科学)(67)は大幅減少、(獣医)(84)も大幅減少。